

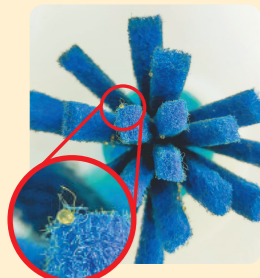
# たまご 卵をふ化させてみよう

メダカを殖やしたい! でも“卵から幼魚まで”上手に育てるのは難しい。そこで卵から幼魚までの育て方をご紹介します。

基本的なメダカの飼い方は、『メダカの飼い方』を見てね。



## ステップ1



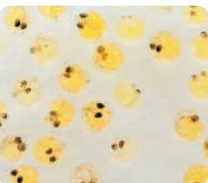
### 卵～ふ化 (約8～14日間)

産卵藻に付いた卵を回収しふ化させよう。

卵がカビないように

- ① 卵をバラバラにする
- ② 無精卵を取り除く
- ③ メチレンブルーを添加しよう。

### 1-1 たまご 卵を回収



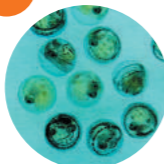
産卵藻から卵を取り、卵についている糸を取り除き、バラバラにしよう。有精卵は硬く透明で、無精卵は柔らかく白く濁っているんだ。指ではさんでつぶれる卵や白い卵は取り除こう。また卵は数分なら水から出しても大丈夫だよ。

### 1-2 ふ化容器を準備



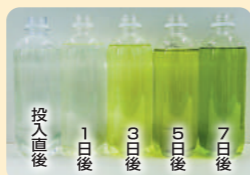
200ccぐらいのカップに水道水を注ぎ、魚病薬のメチレンブルーを1滴入れよう。  
※卵にカビが発生するのをメチレンブルーが抑制するよ。

### 1-3 ふ化容器に卵を投入



カップに卵を入れ、ふ化するのを待とう。  
※中まで青く染まる卵は無精卵なので取り除こう。  
※ふ化までの日数は水温に影響し、18℃で14日間、25℃で10日間、30℃で8日間ぐらいでふ化するよ。  
※数日に1回水替えをした方がふ化しやすくなるよ。

### グリーンウォーター(植物プランクトン)を準備



グリーンウォーターは稚魚が育ちやすく、光合成により良好な水質になるので、産卵したら、グリーンウォーターの準備をしよう。

ペットボトルに水道水を注ぎ、イージーグリーンを添加。日当たりが良い場所にセットすると約3～14日間で完成するよ。種水として数ℓグリーンウォーターを入れると、約5～7日で完成するのでオススメ。



植物プランクトン培養液  
イージーグリーン



# ちぎよ ようぎよ 稚魚から幼魚まで育ててみよう

## ステップ2



### ふ化～幼魚(15mm) (約1か月間)

稚魚は弱いので早く幼魚まで育てよう。

- ① 良い環境 (グリーンウォーター)
- ② 良いエサ (プランクトンと人工飼料)
- ③ 良い水質 (掃除と水替え)がコツだよ。

### 2-1 グリーンウォーターで育てよう



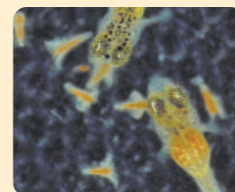
#### ① プラケースにグリーンウォーターを注ごう。

※飼育水の色は底が見える緑茶ぐらいの薄い濃度にしよ。濃すぎる場合はカルキをぬいた水道水で薄めよう。

#### ② ふ化したメダカを入れよう。

※ふ化して3・4日後に口が開きエサを食べられるようになります。  
※飼育匹数の目安は約20匹までだよ。

### 2-2 ブラインシュリンプ(動物プランクトン)を与えよう



ブラインシュリンプの乾燥卵を食塩水に入れると1・2日で産まれるんだ。メダカはピコピコ動くブラインシュリンプが大好物なので、たくさん食べてグッと大きくなるよ。1日1回与え、数時間後、食べ残しのブラインシュリンプは取り除いてね。



イージーブライン



エアープンプ無しでふ化でき、卵の殻を強力磁石で簡単に取り除ける。



### 2-3 人工飼料(メダカベビーハイパー育成)を与えよう



メダカベビーハイパー育成



栄養バランスに優れ、生きた善玉菌“ひかり菌”が健康を維持します。1日2・3回与え、数分後、食べ残しは取り除こう。

### おなかと水中で働く「ひかり菌」配合

#### ひかり菌(休眠状態)

ひかり菌がおなかをきれい(に)さらにエサを消化しやすい状態に!

食べると



ファンを分解

ひかり菌

